



## 14138改

□□□  
3E 血液透析、腹膜透析

## 解法の要点

## 解説



2巻 p328

## 基本事項

62歳，男性．週3回の維持血液透析療法を実施している．身長165 cm，透析前体重60 kg，ドライウエイト58 kg，無尿，透析間体重増加量2.0 kg（中2日）．透析前の検査値は，血清尿素窒素値85 mg/dL，血清クレアチニン値9.8 mg/dL，血清カリウム値5.7 mEq/L，血清リン値6.3 mg/dL．この患者の食事療法である．正しいのはどれか．1つ選べ．

- (1) カリウム3,000 mg/日以上
- (2) リン800 mg/日以下
- (3) エネルギー量1,400 kcal/日
- (4) 飲水量1.4 L/日
- (5) たんぱく質90 g/日

維持血液透析患者の食事療法では，水分，塩分，カリウム，リンを制限する．末期腎不全患者のような低たんぱく食は行わない．なお，本問は「慢性腎臓病に対する食事療法基準2014年版」に合わせて改変した． **基本事項** [14139-p631]

- ×(1) カリウムは，2,000 mg/日以下とする．
  - (2) リンは，たんぱく質摂取量1 gにつき15 mg以下とされる．患者の体重よりたんぱく質摂取量は54～72g/日となるため，リン800 mg/日以下は正しい．
  - ×(3) 血液透析患者では，特別なエネルギー制限は必要なく，標準体重1 kgあたり30～35 kcal/日（肥満の場合はこの限りでない）とされる．本症例では1,800～2,100 kcal/日となり，1,400 kcal/日では少なすぎる．
  - ×(4) 水分摂取量は「できるだけ少なく」とされている．以前の指針では，15 mL/kgドライウエイト/日以下とされていた．本症例の場合，水分摂取量は870 mL/日以下となる．
  - ×(5) たんぱく質は標準体重1 kgあたり0.9～1.2 g/日とされているため，54～72 g/日程度となる．
- 正解 (2)

## ▼ 透析導入後の食事療法

- 慢性腎臓病（CKD）では厳しいたんぱく質摂取制限が行われるが，透析を導入することで制限が緩和される．その一方，尿量の減少に伴い，水分とリン（P）の制限が加わる．詳細は[14139-p631]参照．